

トワーム通信第27号

医療法人社団松弘会
介護老人保健施設トワーム熊谷
埼玉県熊谷市小曾根337-1
TEL: 048-599-3377

2022年8月発行

運動会開催

6月7日と運動会を開催いたしました。
デイケア・療養棟2階・3階と種目が少しずつ違いましたが、
今回の目玉は何と言ってもパン食い競争！！
ご自身でGETしたパンはおやついただけます。
手で取ってもお口で取ってもかまいません。
パンがぶら下がったロープを目の前にしたら、
皆さん目の色が変わりました。(笑)
職員がロープを揺らしたりして難易度を上げます。
大きく揺れていると手で取るのも大変！！
取れた時には大歓声が上がりました。
久しぶりに白熱したお客様達を見ることができて、
私達職員も嬉しくなりました。
来年こそデイケアと療養棟みんなで
運動会ができますように・・・



トワーム熊谷自慢 お食事紹介コーナー

刻み・極刻みとろみ
食の方はソフト食
のうなぎの蒲焼を提
供しました。もうなぎ
味も見た目も、うなぎ
そのもの！スプーン
で簡単に切れるもの
になっています。



戦国武将物語
-東京・徳川家康-

スナック菓子と
チョコレートが
食べたいという
ご要望を頂き、
試行錯誤して提
供しました。
スナック菓子っ
てやっぱりおい
しいですね！



うなぎ散らし

昨年の11月、2階療養棟にメダカをお迎
えしてからすくすくと成長しまして、卵をた
くさん産みました。その卵たちを別のおう
ちに移してお世話をしていました。ちい
ちゃい可愛いメダカちゃん達がたくさん孵
りました！！デイケアをご利用しているお
客様やトワームにいらしたご家族様達にも
愛でていただくこと、睡蓮鉢を用意して1
階にもメダカちゃんをお迎えしました。睡
蓮鉢の中をスイスイと泳いでいる姿に、
私達職員も毎日癒されています。ぜひお
越しになられた際には、覗いて見てみて
下さい♡

1階にも
メダカが
やってきました



あんみつ姫発表会へ♪

ついにあんみつ姫がトワームを抜け出し、外部
で演奏をしてみました！！あんみつ姫の大
正琴の先生である介護主任は、何人もの生徒
さんがおり、その方達の発表会が深谷南公民
館で開催されるとの事で、トワームの営業も兼
ねてあんみつ姫も参加させていただきました。
他の方達の演奏を聴くのは初めてで、とても刺
激を受けてきました。「いろんな曲が弾けるよう
になりたい」「楽しんで演奏できるようになり
たい」など、みんな今まで以上にやる気満々！！
練習に励んでいます。次回のトワームでの演奏
は、パワーアップしていると思いますので、皆
様期待していただきね♪



お口の状態や飲み込みで 困っていることはありませんか？

言語聴覚士(ST)の入職に伴い、デイケアでは新たに
「口腔機能向上加算」を算定することになりました。

「口腔機能向上加算」とは？
口腔機能が低下している、またはその恐れのある利用
者様に対して、口腔清掃の指導・実施、又は摂食・嚥
下機能に関する訓練の指導・実施を通して、口腔機
能の向上を図ることを目的とします。

言語聴覚士(ST)は、言語や摂食口腔嚥下に問題が
ある方に対してリハビリを行う専門職です。口腔機能は
年齢とともに低下してしまうので、リハビリを行い、「美味
しく食べる」を支援させていただきます。

ご希望の利用者様はデイケア、
又はリハビリスタッフまでお気軽
にお声がけください。



職員紹介カード作成しました

入所されているお客様一人一人に「ケア担当」が
おります。もちろん全ての職員がお客様に関わら
せていただきますが、お一人お一人のケアをより
充実したものにする為に主となって対応する職員となります。
お客様が自分の担当は誰なのかすぐにわかるように、顔写真
入りの紹介カードをベッドサイドに飾らせていただきました。
皆様、是非チェックしてみてくださいね♪



施設長矢島の独り言

7月21日(木)、屋休みを利用して3年ぶりに開催されたうちわ祭巡行祭の取材に行ってきました。八木橋前交差点から
出発してお祭り広場に向けて12基の山車・屋台が巡行、市役所入り口交差点に集結して曳き合わせ叩き合いが13:20
に始まりました(下図)。各山車・屋台の中央に乗った3人が身体をゆらして拍子を取りながら締太鼓を叩く「撥さばき」は
いつ見ても見事なもので感激しました。

祇園祭は日本各地で行われていますが、発祥はすべて京都八坂神社の素戔鳴尊(=牛頭天王)に由来します。牛頭
天王(ゴズテンノウ)は仏教と共に日本に伝来して素戔鳴尊(スサノオノミコト)と神仏習合して同神となりました。牛頭天
王は祇園精舎の守護神なので、祇園祭は地方によって天王祭ともいわれます。素戔鳴尊は八岐大蛇を退治して生贄に
された櫛名田比売を助け、結婚して大国主命など子孫を沢山残しました(古事記)。そのため厄除け、五穀豊穡、縁結び
の神とされています。

科学技術が発達した今でも、千年に一度の疫病や天変地異に見舞われたら万事休すです。新型コロナでも予防法は
三密を避ける、マスクをする、ワクチンを接種する位しかなく、完全に防ぐことはできていません。また、今後30年以内に
南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)が発生する確率は70から80%であるといわれても、それが明日なの
か30年後なのか予知することはできず災厄から逃れることはできません。

私たち日本人の先祖は縄文時代以前から、ありのままの自然を受け入れ畏怖し、自然と調和しながら生きる道を選び
ました。天変地異や火災、疫病、戦災に遭遇して死ねばそれまで、生き残ったら皆で助け合い力を合わせて復興に力を
尽くして生きることで、惻隱、献身、秩序、忍耐などの気高い精神が生まれました。

私たち日本人にはそのDNAが受け継がれています。



令和4年7月21日 巡行祭 市役所入り口交差点